

(お知らせ)

## 定期検査中の福島第二原子力発電所2号機における誤警報の発生について

平成19年4月26日  
東京電力株式会社  
福島第二原子力発電所

当所2号機(沸騰水型、定格出力110万キロワット)は、平成19年4月6日より第17回定期検査を実施しておりますが、4月25日午後5時43分に「中性子束高トリップ\*」の警報が発生し、午後6時35分、同警報を解除いたしました。

本事象は、制御棒手動制御装置の制御盤取替作業を行っていた際、誤って警報が発生したものと推定しておりますが、今後、原因について詳細に調査いたします。

なお、本事象は警報のみ発生したもので、原子炉内の全ての燃料は取り出されており、安全上の問題はありません。

これによる外部への放射能の影響はありません。

以上

\*：中性子束高トリップ

原子炉内の中性子量が多くなった場合に示す警報。